

様式2

特別支援教育教材・教具展示 作品票

分類番号	R6-07	教科・領域等	自立活動	
教材・教具名	アップデートパズル &ラック de パーフェクト	制作者名	花田 美希	
		所属名	青森県立弘前第一養護学校	
1 教材・教具のねらい（対象含む）			○小学部 1学年児童（5名） ・集中力・認識力を育てる。 ・創造力と自己肯定感を育てる。 ・空間認識能力を育てる。 ・やりかけのパズルに名札をセットすることで完成まで取り組むことができる。	
2 使い方（写真を含めて）				
【作成・遊び方について】			<p>・児童の興味のあるイラストをマグネットシートに印刷し、（児童の実態に応じて）カットする。</p> <p>・同じサイズのイラストを印刷し、見本にする。</p> <p>・ホワイトボードにパズルを貼っていく。</p>	
3 その他（工夫点、留意事項等）			<p>・100円ショップで材料が揃う。（1セット220円位）</p> <p>・はさみで簡単にカットできるので切り方やピース数を変えることで パズルの難易度を自由に変えることで自己肯定感を育てながら、児童の成長に応じてアップデートしていくことができる。</p> <p>・カットによっては鋭角ができるため、先を丸くカットする。</p>	

様式2

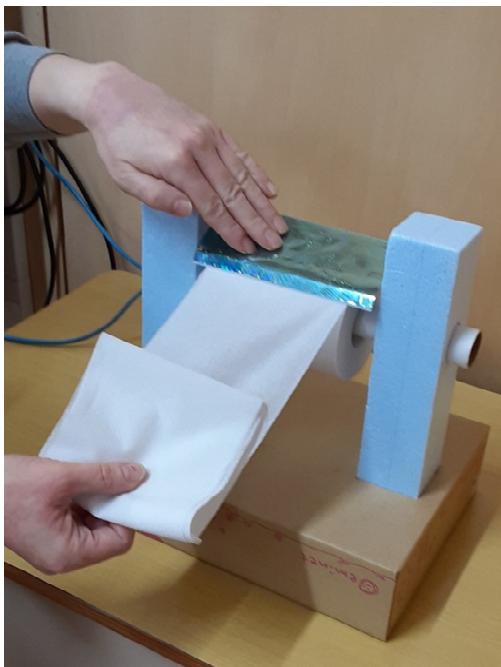
特別支援教育教材・教具展示 作品票

分類番号	R6-08	教科・領域等	日常生活の指導	
教材・ 教具名	『トイペ いたわり君』		制作者名	齊藤祐子
			所 属 名	弘前第一養護学校

1 教材・教具のねらい (対象含む)

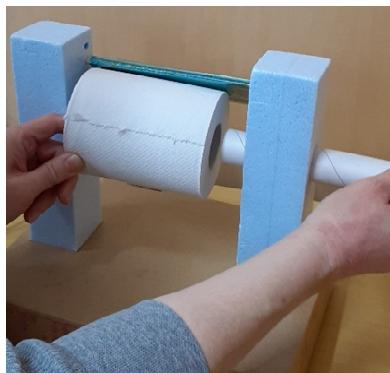
- トイレットペーパーを必要量引き出し、きれいに切る練習を教室で行うために使用する。

2 使い方 (写真を含めて)



<使用例>

- ①名前(○○○ △△△さんなら△△△)
を言いながらその文字数分(△△△なら3回)ペーパーを巻き取る、または片方の手にためていく。
②空いている手でふた部分を押さえ、ペーパーを持っている手を横方向に動かして切る。
- ①②を繰り返し練習する。



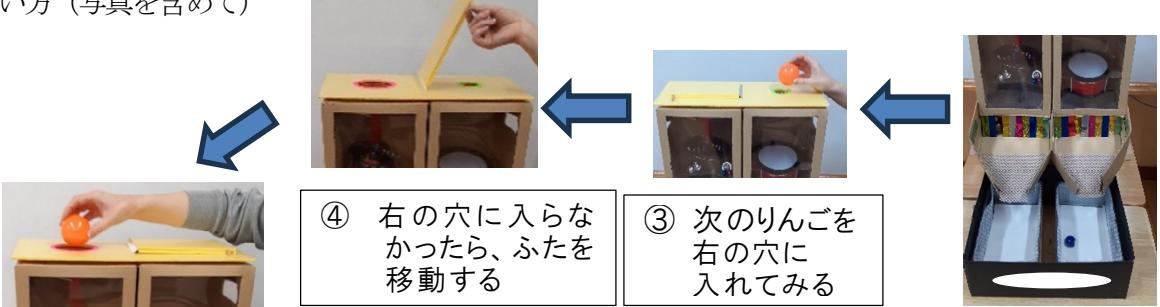
ペーパーが無くなったら、軸の芯を抜いて付け替える。

3 その他 (工夫点、留意事項等)

- トイレットペーパーの付け替えのスムーズさを工夫した。

様式2

特別支援教育教材・教具展示 作品票

分類番号	R6-09	教科・領域等	生活単元学習（りんごの学習）
教材・教具名	『りん・ドン！・シャン！分別器』	制作者名	齊藤 祐子
所 属 名 弘前第一養護学校 小学部			
1 教材・教具のねらい（対象含む）			
りんごの学習におけるSDG'sとして、摘果したりんごを廃棄せずに花炭として利用しており、利用に適した大きさのものを、児童が楽しみながら分別するために使用する。			
2 使い方（写真を含めて）			
 <p>④ 右の穴に入らなかつたら、ふたを移動する</p> <p>③ 次のりんごを右の穴に入れてみる</p> <p>② 小さいものは落ちて「ドン！」（使えなくて残念！）と鳴り、箱に収まる</p> <p>① りんごを右の穴に入れてみる</p> <p>⑤ 左の穴を通ると「シャン！」（おめでとう！）と鳴り、箱に納まる</p>  <p>合格したりんごが“花炭になった姿”</p> <p>出来上がった花炭を使用して制作した作品</p> <p>贈り物にしたり販売したりしています。素敵なんです♡</p>			
3 その他（工夫点、留意事項等）			
・りんごが単純に落ちるだけだと面白くないということで、音が出るようにしようというアイディアを思いついたが、ちょうどよくよい音が出るようにするのに苦労し、完成までに時間がかかった。			

様式2

特別支援教育教材・教具展示 作品票

分類番号	R6-10	教科・領域等	自立活動	
教材・教具名	『YOU、近くて困ります棒』		制作者名	教諭 白藤 剛
			所 属 名	弘前第一養護学校 中学部

1 教材・教具のねらい (対象含む)

知的障がいのある児童生徒を対象とした特別支援学校では、自立活動3人間関係の形成、4環境の把握、6コミュニケーションに関わる指導内容「人との距離感」について課題のある児童生徒の皆さんが多いことから、人とのおおよその距離が分かってもらうことをねらい作成しました。

2 使い方 (写真を含めて)

「ああ、近い」「え?」「不快だな…」と感じる児童生徒へのアプローチ



この教材を活用する前の指導例

- ① 言葉掛け「近いです、離れてください」
- ② 床指差し「話をするときは離れよう」
- ③ 1メートル定規「この位、離れましょう」
or 手を伸ばす
- ④ 立ち位置「誰かをモデルにして
を示す ロールプレイ」

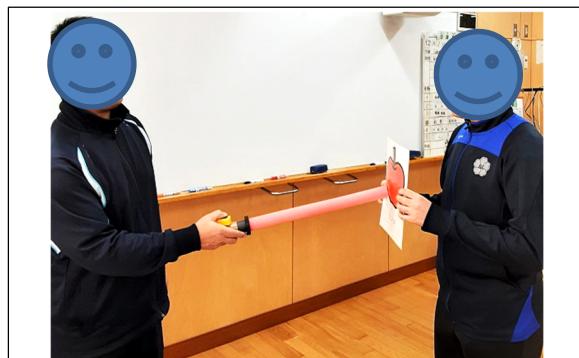


※一回で話を聞き入れてくれない場合、手で体を触って離れるように促しがち。

※異性の指導では、特に身体接触は避けたい。

※定規や棒だと当たると痛い。

この教材を開発し、活用した成果



この教材を用いた成果

- ① 棒が当たっても痛くない。
- ② 異性、同性関係なく同じように指導ができる。
- ③ 「困ります」の音声を知らせることで、対象生徒が笑顔になる。
- ④ 学級内で自ら距離をとる変化が。

3 その他 (工夫点、留意事項等)

- ・100円ショップ（本教材は全てダイソー）で素材選びをして購入。
- ・ソフト素材のビームサーベル、「困ります」スイッチ、プラ板、ガムテープ、合計440円。
- ・困りますスイッチの固定の際、吸盤部分をプラ板に貼り付けて固定し、ビームサーベルと一体化。